



# 10月 町屋幼稚園だより

令和7年9月30日  
荒川区立町屋幼稚園  
園長 関川 浩

## うさぎぐみ だいぼうけん!

主任教諭

「運動会に取り組む意味は何だろう…?」年度当初から園全体で問い続けてきたことです。今年度は年中組1学級での開催となることをきっかけに、年度当初から運動会の在り方を考えてきました。

広い園庭や併設する第七峡田小学校の校庭という恵まれた環境を生かして思い切り遊ぶ中で、身体を動かして遊ぶことを楽しんでいる町屋幼稚園の子どもたち。「いろいろな運動遊びを楽しみながら思い切り身体を動かす心地よさを感じてほしい。」「地域の方や保護者の方・小学生・いろいろな方とのあたたかいつながりを大切にした、町屋幼稚園らしい取組にしたい…。」ごっこ遊びなどイメージを広げながら遊ぶことが大好きな子どもたちの姿や、運動会という行事を通して子どもたちに経験してほしいことを教職員で出し合う中で、今年度は「うさぎぐみだいぼうけん」というテーマのもと、大冒険を楽しみながら運動遊びを思い切り楽しむ機会を作ることになりました。既存の枠組みに捉われず、今年度の年中児うさぎ組一人一人が自分らしく、楽しみながら身体を動かす機会となってほしいと願っています。

子どもたちは忍者から届いた不思議な巻物にわくわくしながら、「修行をしよう!」と、今日もたくさん身体を動かして遊んでいます。日頃から楽しんでいることがつながり、10月11日(土)の当日は冒険するイメージの中でいろいろな運動遊びにチャレンジします。町屋幼稚園みんなの気持ちがたくさんつまった大冒険です。子どもたち、保護者の皆様、教職員、お客様、みんなで心に残る1日にしたいと思います。あたたかい応援をよろしくお願いいたします。

### 《今月のねらい》

- 【年中】 ○友達と体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。
- 自分の思いを言葉や動きにして伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら関わりを楽しむ。
- 身近な秋の自然にふれたり、遊びに取り入れたりして楽しむ。



イメージの世界を楽しみながら、身体を動かして遊ぶことをたくさん楽しんでいます!



不思議な巻物だね。  
何だろう…?



忍者の修行にチャレンジ。  
はしごを渡ってみよう。



少し難しい修行にも挑戦!  
玉がたくさん入ったよ!

今年度も区内全園で「令和7年度荒川区幼稚園・子ども園幼児の運動能力に関する調査」を実施します。幼児期の子ども達は、神経機能の発達が著しく、タイミングよく動いたり、力の加減をコントロールしたりするなどの運動を調節する能力が顕著に向上する重要な時期です。一方、運動不足などによる全国的な体力の低下が懸念されているところであり、区内の幼児についても転んだ時に手がとっさに出ない子どもや床にすぐ寝転がったりしてしまう子どもが見受けられます。そこで、幼児の体力の現状を把握し、その調査結果を踏まえ、幼児の体力の向上に生かしていきたいとの考えが、本調査の背景にあります。

保護者の皆様におかれましては、本取組についてご理解とご協力いただきますようお願いいたします。